

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 25-1-031

補助事業名 平成25年度 自転車と人にやさしい健康で安全な社会作りを推進する活動 補助事業

補助事業者名 (公財)日本サイクリング協会

1 補助事業の概要

(1)事業の目的

①自転車乗用に関する調査研究事業

クルマ中心のインフラ整備による安全な自転車の走行空間の不足や無秩序な自転車乗用の横行を生じさせた自転車乗用教育の欠如がもたらした危険で不快なサイクリング環境の改善を目的とし、これらの改善を実行できる地方自治体等に対し、比較的低コストで実現できるサイクリング環境の改善に関する提言を行い、実行可能な改善施策の導入を図る。

②自転車に関する広報事業

本協会が目的とする「楽しいサイクリング」、「正しいサイクリング」に関する情報を定期的に提供・発信するため、スポーツバイクブームと言われる昨今、サイクリングに関心を持つ一般の者へのサイクリングへの誘いとなる情報や、ビギナーからベテランまでの全てのサイクリング愛好者に対し、安全で快適なサイクリングに関する情報の提供及び、自転車安全乗用に関する情報の発信を行う。

(2)実施内容

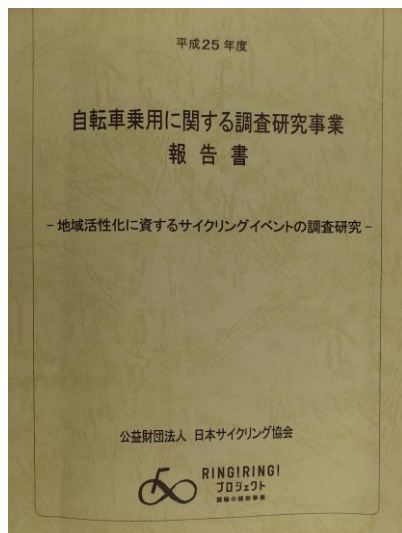
①自転車乗用に関する調査研究事業

(URL) <http://www.j-cycling.org/about/research.html>

本会内にスポーツ用自転車及びサイクリング環境に関する有識者を委員とする「自転車乗用に関する調査研究委員会」及び同作業部会を設置。地方自治体が施策として挙げている観光施策に寄与できる提言をするため、今年度は「地域活性化に資するサイクリングイベントの調査研究」を研究テーマに設定し、全国で開催されているサイクリングイベントの状況調査を行う。それと共に、各地の先進事例、サイクリングイベント解説、海外インバウンド事例を有用な提言として報告書にまとめ、全国10箇所の運輸局観光地域振興課他、観光関係者に配布した。

○報告書写真

・表紙



・巻頭グラビア

海外インバウンド事例の韓国サイクリングツアー様子



②自転車に関する広報事業

(URL) <http://www.j-cycling.org/about/cj.html>

一般の人にもわかりやすいサイクリング情報誌「CYCLING japan(サイクリングジャパン)」を季刊(年4回)発行するため、本会内に編集委員会を設けた。

「一般の人がサイクリングに興味を持ちやすく、サイクリング初心者にもわかりやすい内容」とする編集方針に基づいた編集会議(各号毎)を経て、6月20日に「CYCLING japan2013夏号」、9月20日に「CYCLING japan2013秋号」、12月20日に「CYCLING japan2013冬号」、平成26年3月20日に「CYCLING japan2014春号」を発行。

日本サイクルスポーツセンター、自然公園財団に属する公園等の集客施設、サイクリングターミナル、ユースホステル、休暇村等の宿泊施設及び、本協会賛助会員に送付した他、本会主催のサイクリング大会において配布した。

○平成25年度発行CYCLING japan写真
・4号表紙



・巻頭グラビアのコース紹介例(4号)



・連載「自転車人」(例示 夏号:木製ロードレーサー製作の佐野 末四郎氏)

船大工の意気が生む木製自転車

これがニッポン人のものづくり

佐野末四郎さん

船大工の意気が生む木製自転車は、美しさをだけでなく、その性能の高さを自転車愛好者から愛される。「とにかく、そこに必要なのはのつくりへの一途な思い」そして「自分から先、職人としての誇りだ」

船大工の意気が生む木製自転車は、美しさをだけでなく、その性能の高さを自転車愛好者から愛される。「とにかく、そこに必要なのはのつくりへの一途な思い」そして「自分から先、職人としての誇りだ」

船大工の意気が生む木製自転車は、美しさをだけでなく、その性能の高さを自転車愛好者から愛される。「とにかく、そこに必要なのはのつくりへの一途な思い」そして「自分から先、職人としての誇りだ」

船大工の意気が生む木製自転車は、美しさをだけでなく、その性能の高さを自転車愛好者から愛される。「とにかく、そこに必要なのはのつくりへの一途な思い」そして「自分から先、職人としての誇りだ」

船大工の意気が生む木製自転車は、美しさをだけでなく、その性能の高さを自転車愛好者から愛される。「とにかく、そこに必要なのはのつくりへの一途な思い」そして「自分から先、職人としての誇りだ」

船大工の意気が生む木製自転車は、美しさをだけでなく、その性能の高さを自転車愛好者から愛される。「とにかく、そこに必要なのはのつくりへの一途な思い」そして「自分から先、職人としての誇りだ」

木製ロードレーサーの製作の様子

木製ロードレーサーの製作の様子

木製ロードレーサーの製作の様子

船大工の意気が生む木製自転車は、美しさをだけでなく、その性能の高さを自転車愛好者から愛される。「とにかく、そこに必要なのはのつくりへの一途な思い」そして「自分から先、職人としての誇りだ」

船大工の意気が生む木製自転車は、美しさをだけでなく、その性能の高さを自転車愛好者から愛される。「とにかく、そこに必要なのはのつくりへの一途な思い」そして「自分から先、職人としての誇りだ」

船大工の意気が生む木製自転車は、美しさをだけでなく、その性能の高さを自転車愛好者から愛される。「とにかく、そこに必要なのはのつくりへの一途な思い」そして「自分から先、職人としての誇りだ」



チェーン外れをかんたん解決!

段差を越えたらいきなりチェーン外れ、ガクッときますね。でも大丈夫、かんたんに直せます。ポイントはリアディレクターのテンションブリーを前輪側に押して緩めること。フロントとリアからのチェーン外れ、リカバリ法を紹介します。

指導：STAFF 宗吉 貞幸 (スポーツサイクルショップ Swacchi)

しむよし さん (SHOP STAFF)



学生時代からサイクリング部に所属し、全国を走り回る。「Swacchi」ではサイクリング志向のお客様のよき相談相手として活躍。

1 フロントギアの OUTER 側に外れた時

!? OUTER 側に外れた



フロントディレクターとチェーンリングとの相性が悪いと、段差などで衝撃を受けた時にチェーンリングの右側に外れることがある。

解決 テンションブリーを押してフロントギアにかける



リアディレクターのテンションブリーを前輪方向へ押すとチェーンがたるむ。チェーンの上側を持ちガイドプレートとギアの間から戻す。

Point チェーンを斜めにして通す



チェーンをフロントディレクターのガイドプレートとギアの間を通すときは、チェーンを斜めに傾けると、通しやすくなる。

2 フロントギアの INNER 側に外れた時

!? INNER 側に外れた



アウトローからインナーローにシフトチェンジした瞬間、振動などで外れることがある。まずはリアディレクターの調整を先に行うこと。

解決 テンションブリーを押してインナーギアにかける



テンションブリーを前輪側に押し、チェーンをたるませてからチェーンを引き、フロントインナーギアにチェーンをかける。

Point ギアの下側からかける



フロントのインナーギアにチェーンを戻すときは、チェーンをギアの下側からかけるとガイドプレートと干渉せずうまくいく。

3 リアギアのロー側に外れた時

解決 フロントギアからチェーンを外してリアのギアにかける



転倒などでエンド部分がゆがむとちゃんとチェンジできず、リアから外れることがある。まずは修復を。チェーンを締め、フロントギアのチェーンを外してからリアに戻す。

スポーツサイクルショップ「Swacchi」



レース、トライアスロン、サイクリングを主体に店長・諏訪学顕さん・史代さん夫妻を慕って多くのファンが集う。

千葉県流山市南流山 1-19-7-101

☎ 04-7158-3196 <http://www.swacchi.com/>

*チェーンが外れるのはディレクターの調整不足が原因のことが多い。必ずショップで調整してもらおう。
*チェーンを持つと手が汚れる。薄手のビニール手袋を常備しておくを便利。

Talk
about
Cycle Traffic

小林 成基

NPO 自転車活用推進研究会

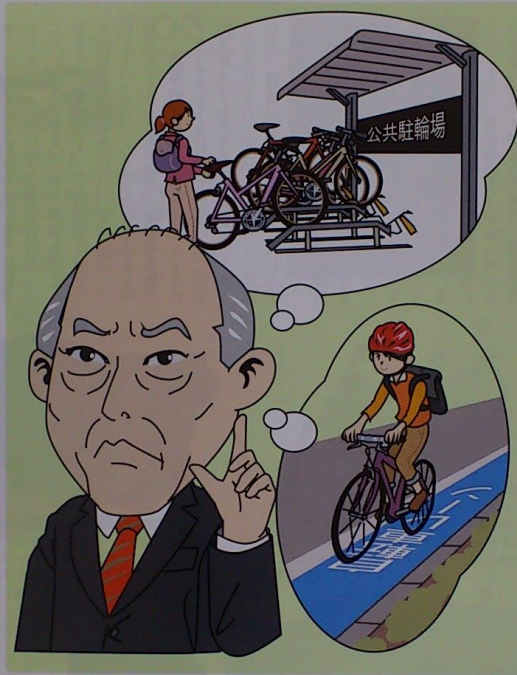
自転車政策を政治テーマにする

ヒントをくれたのはロンドン在住のジャーナリスト青木陽子さんである。彼女が2012年に自転車活用推進研究会でロンドンの自転車革命について講演したとき、革命の推進者であるボリス・ジョンソン市長が再選された選挙で、市民たちが自転車政策の推進を訴

ていたら、突然の都知事辞任劇である。選挙までの時間があまりに短すぎると逡巡していたら、ひとりの若者が訪ねてきた。彼は会員としてその講演を聴き、わが国でもやるべきだと考えていたという。時代を変えるのは若い発想と行動力である。正月をはさんで署名サ

多様な駐輪設備の設置、「49カ国500都市で行われているシェアサイクルの導入」の3点に絞ってマニフェストや公約に掲げて欲しいと要請した。告示直後に掲載した新聞の全面広告の効果もあって、主要な候補者がごとごとく自転車について語り始めた。当選した舛添要一新知事は、厚生労働大臣を何度も務めただけあって、高齢社会への理解も深く、省エネルギーの観点からも自転車活用について前向きである。とはいえ、これまでも自転車に理解があるといわれた首長のお膝元で、歩道上の自転車通行が拡大された事例は枚挙のいとまがない。自転車政策に熱心なトップが出てきたからと言って喜んではいられない。表面的な理解では、かえって勘違い政策を強力に推進してしま

うことになる。長く続いた「無関心の時代」を脱して関心は高まったが、いまだに「無理解の時代」なのである。現場では歩道の方が安心という根強い意見がある。法律は歩道での徐行あるいはただちに徐行できる速度での通行を義務づけている。歩道を歩行者に脅威を与えないように走れば良い、という考え方は、結局、自転車はマナーが悪いから使うな、



えて署名運動を行い、多くの候補者が公約に掲げたことを教えてくれた。候補者が政策メニューを掲げて投票を呼びかけるだけでなく、有権者側からこの政策を争点にする并要求するとはさすがにデモクラシー発祥の国である。チャンスがあったらやってみよう、と思っ

イトを準備して、立ち上げたのは投票まで21日間という遅すぎるタイミングだった。新しく選ばれる東京都知事には、オリンピック・パラリンピックに向けて多様な都市交通手段を整備して欲しい。だから「車道上の自転車レーンの整備」「街角に

長く続いた「無関心の時代」を脱して関心は高まったが、いまだに「無理解の時代」なのである。現場では歩道の方が安心という根強い意見がある。法律は歩道での徐行あるいはただちに徐行できる速度での通行を義務づけている。歩道を歩行者に脅威を与えないように走れば良い、という考え方は、結局、自転車はマナーが悪いから使うな、

なにはともあれ、あとは「実行」である。これが一番心配ではある。

小林 成基
1949年奈良県生まれ。衆議院議員公設秘書、大臣秘書官を経て、旧社会経済生産性本部エネルギー環境政策部主任研究員として廃棄物、バイオマス、環境行政に関わる一方で、アクト・ローカリーの一典型としての自転車活用を提唱、自転車活用推進研究会を創設。2006年7月、研究会をNPO化。現在、理事長兼事務局長。国交省、警察庁、自治体の自転車関係会議委員を務める。
<http://cyclists.jp>

・連載 自転車関連用品紹介(例示 春号)

・連載 JKA補助事業紹介

「ここにも発見、RING!RING!プロジェクト」

東日本大震災の風評被害を押ししのけ 歴史あるサイクリングイベントで元気を取り戻す



東日本大震災から3年経ち、右に自転車を眺めるのは震災直後の風景を彷彿とさせる。震災直後から3年経ち、右に自転車を眺めるのは震災直後の風景を彷彿とさせる。震災直後から3年経ち、右に自転車を眺めるのは震災直後の風景を彷彿とさせる。



RING!RING!プロジェクトは、競輪・オートレースの補助事業です。

全国小・中学校496校の代表が一堂に会い、 囲碁で養った“考える力”を競う



東京・浜南小学校から子どもたちが一堂に集り、囲碁を競う。囲碁は「考える力」を競う。囲碁は「考える力」を競う。囲碁は「考える力」を競う。



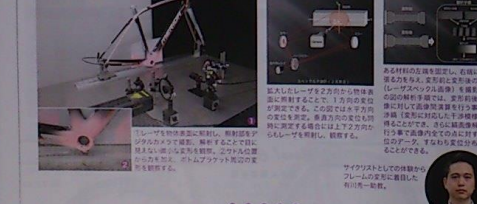
RING!RING!プロジェクトは、競輪・オートレースの補助事業です。

ココにも発見 RING!RING!プロジェクト

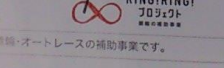
JKA補助事業社会貢献レポート

青山学院大学理工学部機械創造型工学科米田研究室 有川秀一 助教

スペックル干渉法で数十ナノメートルの微小な変形を観察。 スポーツ自転車フレームの剛性の評価・劣化診断方法を研究。



スポーツ自転車フレームは、軽量化と剛性の向上が求められる。スペックル干渉法を用いて、数十ナノメートルの微小な変形を観察し、剛性の評価と劣化診断方法を研究する。



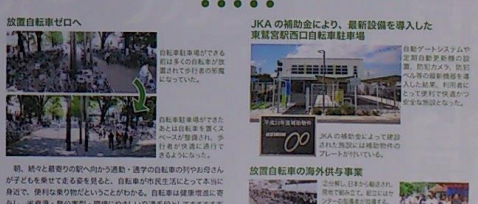
RING!RING!プロジェクトは、競輪・オートレースの補助事業です。

ココにも発見 RING!RING!プロジェクト

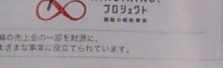
競輪補助事業社会貢献レポート

公益財団法人 自転車駐車場整備センター

放置自転車ゼロを目指し、自転車駐車場建設・管理 JKAの支援で都市の安全・美観・利便性向上を願う



放置自転車ゼロを目指し、自転車駐車場建設・管理。JKAの補助金により、最新設備を導入した東葛宮崎西口自転車駐車場。都市の安全・美観・利便性向上を願う。



RING!RING!プロジェクトは、地方自治体が関係する競輪の売上金の一部を財源に、モノづくり、モノづくり、地域社会への貢献など、さまざまな事業に活用されています。

2 予想される事業実施効果

①自転車乗用に関する調査研究事業

平成24年4月に(一社)日本スポーツツーリズム機構が発足するなど、各地の地方自治体でスポーツと観光を融合した施策が見直されているが、この傾向は更に加速されることが予想され、本調査研究事業に関する各自治体からの問合せ、働きかけが予想される。

②自転車に関する広報事業

一般の人がサイクリングに興味を持ち、入門者となり、初心者・ビギナーとして育っていくという状況は継続的であり、初心者・ビギナーは絶えず発生している。この層も含め、全てのサイクリング愛好者に対して、サイクリングのノウハウ、ルール・マナー等の最新の情報提供・発信を絶えず行っていくことにより、日本のサイクリング文化の向上に寄与すると予想する。

3 本事業により作成した印刷物等

①自転車乗用に関する調査研究事業

http://www.j-cycling.org/image_about/PDF_research_17.pdf

「平成25年度 自転車乗用に関する調査研究事業 報告書

ー「地域活性化に資するサイクリングイベントの調査研究」ー 300部

②自転車に関する広報事業

<http://www.j-cycling.org/about/cj.html>

平成25年6月20日「CYCLING japan2013夏号」 30,000部

9月20日「CYCLING japan2013秋号」 30,000部

12月20日「CYCLING japan2013冬号」 30,000部

平成26年3月20日「CYCLING japan2014春号」 30,000部

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名：(公財)日本サイクリング協会(コウザイニホンサイクリングキョウカイ)

住所：〒141-8663

東京都品川区上大崎3-3-1 自転車総合ビル5階

代表者：会長 谷垣禎一(タニガキサダカズ)

担当部署：事務局(ジムキョク)

担当者名：事務局長 小林博(コバヤシヒロシ)

電話番号：03-5793-3190

F A X : 03-5793-3199

E-mail : jca@j-cycling.org

U R L : <http://www.j-cycling.org/index.html>